

モザンビーク国 マプト市道路開発調査 事前調査報告書

平成12年8月

国際協力事業団

序 文

日本国政府はモザンビーク共和国政府の要請に基づき、同国のマプト市道路開発に係る調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することと致しました。

当事業団は、本格調査に先立ち、本件調査を円滑かつ効果的に進めるため、平成12年7月8日から同年7月22日までの間、15日間に渡り、建設省近畿地方建設局電算情報課長佐古康廣氏を団長とする事前調査団（S/W協議）を現地に派遣しました。

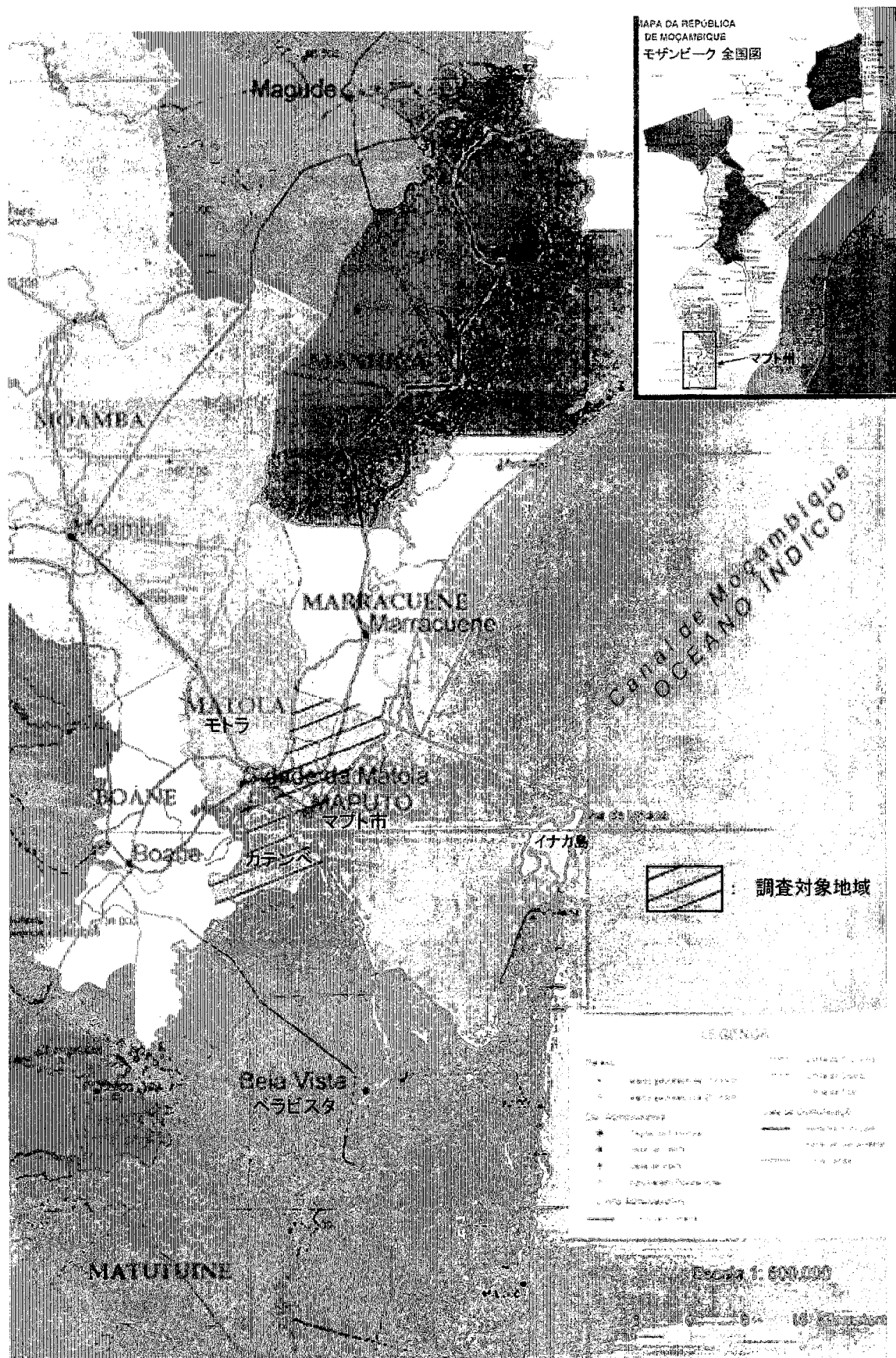
調査団は本件の背景等を確認するとともに、同国政府の意向を聴取し、かつ現地調査の結果を踏まえ、本格調査に関するS/Wに署名しました。

本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成12年8月

国際協力事業団
理 事 泉 堅 二 郎



調査対象地域図

目 次

序 文
写 真
地 図

第 1 章 事前調査の概要	1
1 - 1 要請の背景、目的	1
1 - 2 事前調査団の構成	2
1 - 3 事前調査日程	3
1 - 4 面会者リスト	4
1 - 5 協議の概要	7
第 2 章 モザンビークの概要	10
2 - 1 一般概況	10
2 - 2 政治・経済・社会状況	10
2 - 3 開発計画	11
2 - 4 道路の状況	11
2 - 5 自然条件 / 環境	13
2 - 6 援助動向	14
第 3 章 マプト市の概要と道路交通状況	16
3 - 1 概要（自然状況、社会経済状況）.....	16
3 - 2 道路及び関係行政機関	29
3 - 3 道路セクターの現況	29
3 - 4 道路整備の現状	35
3 - 5 関連道路計画	36
3 - 6 道路排水の現況	37
第 4 章 環境予備調査	45
4 - 1 環境配慮実施の背景	45
4 - 2 環境に関する法制度	46
4 - 3 環境影響評価（E I A）の実施及び審査体制	46

4 - 4	プロジェクト概要とプロジェクト立地環境	48
4 - 5	合同スクリーニング・スコーピングの結果	50
4 - 6	プロジェクト関連環境資料情報	53
4 - 7	環境配慮実施上の問題・留意点	53
第5章 本格調査の概要と留意事項		55
5 - 1	調査の目的と基本方針	55
5 - 2	調査の内容	56
5 - 3	調査の実施体制	57
5 - 4	調査実施上の留意事項	58
5 - 5	マスタープラン調査及びフィージビリティ調査にあたっての必要調査事項	59
5 - 6	パイロットプロジェクトの概要	61
5 - 7	ローカルコンサルタント・研究機関などの 実施能力、委託経費、類似調査の実績など	62
5 - 8	提言と勧告	66
付属資料		
1	要請書 (T O R)	71
2	Scope of Work (S / W) \ Minutes of Meeting (M / M)	86
3	Questionnaire	116
4	協議議事録	125
5	インタビュー記録	134
6	ローカルコンサルタント・リスト	137
7	収集資料一覧	139